

ゴルバチョフの「欧州共通の家」構想： その限界と可能性



講演者

堀田 主

(北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター・非常勤研究員)

第二次世界大戦後のサハリン州を事例とした ソ連の対外貿易政策の再検討



講演者

アントネンコ ヴィクトリア

(北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター・非常勤研究員)

開催日時

2025年 11月14日(金) 16:30-18:00

会場 ※オンライン・現地のハイブリッド開催

北海道大学

スラブ・ユーラシア研究センター(SRC)大会議室(403)

■オンライン参加方法■

下記の URL または QR コードよりご登録をお願いします

<https://us02web.zoom.us/meeting/register/t-FwNPNQQli2hPX59VnNJA>



主催 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター(SRC)

共催 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター「領域を超えた地域研究振興のための拠点形成」関連プロジェクト
「国際的な生存戦略研究プラットフォームの構築」

お問い合わせ adaisuke@slav.hokudai.ac.jp

アクセスマップ



※駐車場はありません。公共交通機関でお越し下さい。

